狭山台地域づくりをすすめる会主催 夏休み子供対象事業

☆子ども教室☆

国語・算数・英語など、1 学期の復習や夏休み の課題を中心に指導スタッフと勉強しましょう♪

- [日 時] ①7月25日(月)~29日(金) ②8月22日(月)~26日(金) $\textcircled{1}\textcircled{2} \ 9 : 3 \ 0 \sim 1 \ 1 : 3 \ 0$
- [場 所] 狭山台元気プラザ内地区センター別室 ①ふれあい交流室 ②まちづくり活動室
- [定 員] 25名程度(先着順)
- [費 用] ①②各回300円

☆習字教室☆

今年の夏も開催します!ぜひご参加ください。

- [日 時] 8月2日(火)~5日(金) $9:30 \sim 11:30$
- [場 所] 狭山台元気プラザ内地区センター別室 まちづくり活動室
- [講 師] 春墨会 (狭山台公民館登録サークル)
- [定 員] 20名(先着順)
- [費 用] 300円

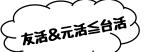
☆子ども食堂☆

レッツクッキング!料理って面白い!みんなで 一緒に作って楽しく食べましょう♪

- [日 時] 8月4日(木) カレーライス 9日(火)スパゲティミートソース 18日(木)炊き込みごはん いずれも9:30~12:30
- [場 所] 狭山台元気プラザ 2階 調理室
- [対 象] 小学生(2年生以下は保護者同伴)
- [定 員] 各回20名(先着順)
- [費 用] 各回300円

★★申込み先★★

7月5日(火)から費用を添えて 狭山元気プラザ内狭山台地区センター別室 事務室へ 1年 04-2958-6701



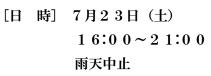
ダまちづくりって???

みんなで自由に楽しく狭山台についておしゃべ りをしませんか。仲間づくりにもぜひ♪

- [日 時] 7月25日(月)8月22日(月) ともに14:00~16:00
- [場 所] 狭山台元気プラザ
- [テーマ] 台活!! (狭山台活性化)
- [対 象] こどもから大人までどなたでも
- [費 用] 無料
- [申込み] 不要、直接会場へ
- [問合先] プリマベラ(ベラスケス龍 喜美江) Tel 070-6995-9499

狭山台ふるさと祭り

今年も来ましたふるさと祭り!! 盛り上げていきましょう! 懐かしい顔に会いにお出かけください。





[主 催] 狭山台地区自治会連合会

子どもから大人まで!知って安心 すこやかスクール@狭山台 |今月のテーマ||「認知症予防の食事 |

(テーマが変更になりました。申し訳ありません。) 体に良い食事をして元気になりましょう!! 私たちがお手伝いします。

- [日 時] 7月21日(木) 14:00~16:00
- [場 所] 狭山台公民館 ホール
- [講 師] 入間川病院 管理栄養士 馬場 由希子 氏
- [定 員] 80名(先着順)
- [費 用] 無料
- [共 催] 医療法人 入間川病院

[申込み] 富士見・狭山台地域包括支援センターへ Tel 04-2969-0080 Fax 04-2969-0081



発行:狭山台公民館・狭山台地区センター 狭山市狭山台3-7-1 電話04-2957-1271

7月号 さやまだい 公民館・地区センターだより



料理教室

楽しく、身についた

『本格!台湾料理教室』



土田先生(左)の料理指導

6月7日(火)、14日、21日AM9:30~11:30 狭山台公民館 調理室にて、土田丹智子先生(料理研究家)を 講師に迎え、台湾本場の食材を使い、台北、高雄、南部の有名 な美味しい台湾料理を、3回に分けて伝授して頂きました。

受講者は男性1人を含め、計15名の参加者に対して毎回の 料理教室で3品の台湾料理講習指導がありました。

各自に配られた土田先生独自の調理メニューを基に、合計9 品の料理体験をしたことで、自宅で習った台湾料理を家族に食 べさせたくなったとの声が聞かれました。

本格台湾料理教室での料理名(日本名)を、写真入りで紹介します。

- ① 魯肉飯(煮込み豚肉かけ飯)
- ④ 乾焼明蝦(海老のチリソース)
- ⑦ 炒米粉 (焼きビーフン)
- 蚕豆蝦仁(そら豆とエビの炒め)⑤ 蛋餅(玉子巻きクレープ)
- 8 咕咾肉(酢豚)

- 春捲棒(春巻ステイック)
- ⑥ 蚵仔煎(牡蠣(カキ)お好み焼き)⑨ 魚丸湯(魚つみれスープ)



6月7日の料理



6月14日の料理



土田先生の料理教室は、料理の作り方の他に、 料理文化や歴史について、興味深い説明が印象的 でした。例えば、

- ・ 卵に針で孔をあけて茹でると黄身が真ん中に 収まる。
- 海老の背ワタ抜き時に、腹に切り込みを入れ ると海老が丸く揚がらない。
- ・唐辛子は火を通す程、辛くなる。
- ・調理品を盛るお皿の大きさや、形状にも決ま り事がある。

・唐辛子は、唐(中国)から日本に入り、豊臣 秀吉が朝鮮出兵時に、足が冷えないように唐 辛子を靴の中に入れて使用したことが、現在 の韓国に唐辛子が普及させた要因になった説 など、他にも沢山楽しい説明がありました。

記者雑感

料理教室をTVで観る機会がありますが、美味 しく料理する方法の説明だけであり、土田先生の 料理は食文化としての背景の説明を加えることに 強く感銘を受けました。 村上記者